

奈良奉行中坊秀政軍役召状（折紙）

尚々、急用意候て、弓てつほう之儀不_レ及_レ申、具足もたせ候て早々可_レ被_レ越候、以上
返々、御材木之役儀、かけさる様にきふく被_二申付_一候て急度上洛尤候、以上

態申遣候、其元拙者江御預ケ被_レ成候間、先日申遣候へ共、于_レ今皆々不_二罷越
一候、沙汰様共_二候、大坂さわき申_二付、東よりも近日可_レ為_二御上洛_一候哉、然
者其方御材木之御役儀者無沙汰候様_二被_二申付_一、此方へ者てつほう卅丁弓拾五
人急用意候て、片時も早、具足など用意候て可_レ被_レ越候、少しも由断_(油)有間敷
候、為_レ其申入候、恐々謹言、

中坊左近

(慶長十九年)
十月七日

秀政（花押）

十津川

御年寄衆中